

謹んで新年の ご挨拶と申し 上げます



筑紫野市長
藤田陽三

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中、市政にお寄せいただきました、ご理解とご支援に対し、心から御礼申し上げます。

さて、本市は昨年4月に市制施行50周年を迎えました。市の記念事業のほか、各コミュニティ運営協議会においてもさまざまな事業を行っていただくなど、市全体でこの記念すべき年を祝い、盛り上げていただいています。

また、4月の都市計画道路筑紫原

田線の開通をはじめ、5月には二日市地域の浸水被害の解決を図る高尾川地下河川の完成式が行われ、12月にはJR二日市駅西側乗降口を開設しました。利便性の向上と、二日市温泉街や天拝山方面へのアクセス向上を期待しております。

これら懸案とされてきた事業が、今般完成に至ったことは、市民・事業者の皆様のご理解とご協力、そして本市をよりよいまちにしたい、という長年の願いによるものと考えております。厚く感謝申し上げます。

振り返ると、市制施行当時は約4万人であった本市の人口が10万人を超え、人口減少社会の中で現在も多

くの人に定住の地として選んでいただいています。今日まで魅力ある筑紫野市を育んできていただいた方々への感謝の思いとともに、次の50年、100年後を見据え、市民・事業者の皆様へ寄り添い、生活を支え、「住みたい、住み続けたい」と感じていただける市政をめざして、引き続き「子や孫に誇れるまちづくり」に取り組んでまいります。本年も市政各般に対するご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、お健やかで素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。